

## 暴力団等の排除に関する誓約書

私（当法人）は、下記の事項について誓約します。  
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

## 記

- 私（当法人）は次のいずれにも該当せず、将来においても該当しません。
  - 暴力団（新潟市暴力団排除条例（平成 24 年新潟市条例第 61 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - 暴力団員（新潟市暴力団排除条例（平成 24 年新潟市条例第 61 号）第 2 条第 3 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - 役員等（法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合は代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。）が暴力団員であるもの
  - 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与しているもの
  - 自己、その属する法人その他の団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用しているもの
  - 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与しているもの
  - その他暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するもの
- 1 の誓約事項に反した場合若しくは虚偽であった場合、貴市に契約の解除権及びこれに伴う損害賠償請求権等が生じることを認めます。
- 貴市が必要と認めた場合には、私（当法人）が 1 の誓約事項に該当するか否かの確認のため、新潟県警察本部へ照会が行われることに同意し、当該照会に必要な役員等の名簿（役職名、氏名、住所、生年月日の一覧表）の提出を求められた場合は、指定された期日までに提出します。

**提出日を記入してください。**  
**（代表者変更時は、登記上の変更日を記入してください）**

令和 7 年 1 月 10 日

（宛先）  
新潟市長  
新潟市水道事業管理者

**代表者を記入してください。**  
**※受任者不可。**  
**※ゴム印でも結構です**

〔法人、団体にあつては所在地〕

住所

東京都千代田区△△町 1 丁目 2 番 3 号

商号又は名称

〇〇商事・ジャパン 株式会社

**代表者のふりがなと生年月日**  
**を記入してください。**

（ふりがな）

氏名

代表取締役社長

とうきょう たろう

東京 太郎

（押印不要）

生年月日 （明治・大正・昭和・平成） 30 年 5 月 5 日